

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
1	(1)情報の共有	・毎月5日、20日は広報を配布する日です。自治会独自の情報と回覧	・資金もあり、場所もあり、リーダーシップをとる人もいて参加者も多いというのが理想ですが現実にはなかなかそうは行きません。出来る範囲で無理しないで長続きするようにやっていきたいと思います。	・現状で充分と思います。事務的作業の負担が多いように感じます。	・〇〇制度とか〇〇事業とか堅苦しいことではなく、みんなが気楽に遊び気分で参加出来る様な、楽しく笑顔で地域の住民が仲良くできることが全ての基本ではないでしょうか
	(2)防火防災活動	・春と秋の一斉清掃の日に自主防災会の訓練を実施しております。			
	(3)防犯活動				
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・何かにつけていろいろな行事に参加することが地域住民の交流につながり、見守り活動や防災活動にもなることだと思います。			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
2	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・市の広報誌をはじめとする市、自治公民館、小学校等から依頼のある回覧、戸別配布を実施している。 ・掲示板は無いので、必要に応じて自治公民館を借用している 	<p>・当自治会の行政区エリアが広く、旧住民系(広域農家エリア)の間に新住民系(宅地開発された隣接住民=10戸~30戸)が居住する状態となっており、また振興開発団地と比較して年齢層が分散しており、一体感を醸しだしていくことが難しい。エリアが広いのでエリアブロック制を取りたいが、人材の確保が難しい。趣味の世界に多くの時間を割いている方はたくさんいるが、自治会役員となると『年だからムリ』という方が実に多い。自治会費が1戸当り年間200円なので、何をやるにしても活動資金が不足がちである。自治会費の値上げは簡単ではないので、補助金に頼るしか術がない。</p>	<p>・事例の紹介、他自治会の役員を紹介していただく。活動資金の増額。(増額申請するに見合った企画書の準備とセット)自治会活動への参加率が低い青年・中年・壮年層を誘い出すアイデアの提供。</p>	<p>①日常の見守り活動の開始 ②非常時の避難行動要支援者支援制度への取り組み ③防災組織の構築と防災活動知識、体験の習得(防災・減災知識技能の習得、初期消火活動の体験、昼間対策としての老人、婦人への教育等々)、をそれぞれ別の事ではなく、『三位一体』で取り組んでいきたい。(2019年度基本方針)</p>
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・市が平成26年に作成、配布した防災ハザードマップは、各戸の保管管理状況がまちまちであり、有効に生かされているとは考えにくい。自治会として平成27年に防災マップを作成したが、メンテナンスは行ってきていない ・避難、防災訓練を『三世代交流会食会事業』とセットで年1回実施している。しかし母集団に対して参加者が30人弱と極めて少ない 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールガードは当自治会としては実施していない。 ・防犯灯維持管理は、費用を徴収して新規設置、修理などの対応を行っている。 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・当自治会としては実施していない。自治公民館加入の班については、生きがいサロン、いきいき百歳体操等への参加の機会はあるが、未加入班については適用されていない 			
	(5)子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会としては実施していない 			
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会として、コミュニティ事業への協力、対応を行っている。公民館主催の講習会、趣味の会等は個人個人の対応になっている 			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
3	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回の地域だよりの発行 ・班長へ月2回の事務連絡文書 ・自治会ホームページの活用 ・こどもだよりの不定期発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の活動資金が乏しい。補助事業に頼る事になるが、あくまで補助が無くても実施できる財政的裏付けが必要 ・自主自立の精神を持たせることが難しい ・自治公民館を自前で持っていないので、活動拠点の問題がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では自治会に財政的基盤ができていないので、補助金が必要 ・社協の会費を担う役目を自治会がしているのに、印刷機の使用が認められていない。公民館であろうが、社協であろうが、地域活動を援助する際には印刷支援は重要 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の強化。カラー印刷をしたいが、予算の壁は厚い。また、編集委員会を作りたいが、場所の問題もある ・予算との関係ですが、自治会単独でバス旅行を実施したい ・子ども地域通貨の発行を続けることにより、子どもたちに自治会員意識が芽生えることえお期待したい ・シニアクラブの活発化によって、シニア層のつながりを作っていきたい
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会の活動として原則年2回の防災訓練実施 ・5月から11月までの月1回のフリマ ・ハイゼックスによる炊き出し訓練、三角巾の使い方、AED使用方法・心肺蘇生法講習 ・災害時避難行動要支援者と班長と執行部を結ぶ、電話訓練の実施 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・7名のスクールガードがいる ・防犯灯の維持管理(各班担当) ・防災士育成(計7名) 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいサロンを4自治会合同で実施している。運営は持ち回り ・H30にシニアクラブを立ち上げた ・避難行動要支援者支援制度に基づき、班長が該当者の連絡等を担う役割としている 			
	(5)子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもだよりを発行 ・H28から夏休み期間に早朝ラジオ体操を開催し、三世代交流の場になっている ・小学校のアルミ缶集めへの協力。子どもがフリマ会場にアルミ缶30缶を持参すると、100円相当と交換している ・フリマ会場に昔遊びの道具を置いて、体験できるようにしている 			
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会員、育成会会員すべてを対象に自治会の満足、不満足な点のアンケートを実施している 			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
4	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布	・会員の高齢化が進み、活動に消極的になっている		模索中である
	(2)防火防災活動				
	(3)防犯活動	防犯灯数:27灯			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動				
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				
5	(1)情報の共有	・回覧時、自治会独自のトピックス情報を各班に配布している ・掲示板に催事ごとにチラシやポスターを掲示している			・高齢者の回覧支援、ゴミ出し支援、買い物・通院支援、御用聞き等の強化
	(2)防火防災活動	・5,8,11月の一斉清掃時に避難訓練等を実施。地区内の消火栓や防火水槽の確認、AED講習、炊出し訓練を行っている			
	(3)防犯活動	・学童の見守り活動を7人で実施している。今年で12年目			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・毎週金曜日にいきいき百歳体操を実施			
	(5)子育て支援	・夏休みに町内の小学生を火曜日と金曜日に学童あずかりを実施。昼食200円で提供			
	(6)その他公民館等での活動	・どんど焼き、新年会、文化祭、防災訓練、納涼祭、敬老会、子供山車みこし、餅つき大会			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
6	(1)情報の共有	・班回覧、特に大事な要件は各戸配布	・自治会の役員になる人を探すのがとても大変	・お陰様で補助金をいただいているので助かっている。色々やりたい気持ちはあるが、これ以上は大変	・子育て中の人にも行事に参加してほしい。日曜日は部活動があり、親も送迎等のため参加してもらえない
	(2)防火防災活動	・避難訓練、炊出しを行っている。消防署に依頼している			
	(3)防犯活動	・スクールガード:朝夕の登下校時 ・防犯パトロール:町内巡回月5回(昼3回・夜2回)			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロン ・いきいき百歳体操			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	・ラジオ体操、資源ごみ回収(年6回)、出前講座(年1回)、健康体操教室(月4回)、小旅行(年1回)			
7	(1)情報の共有	・自治会だよりを月2回発行	・自治会役員の選出が原則1年交替で班ごとのローテーションであるため、年度末はどの班でも役員選出で苦慮しているため、規則改正の必要性を感じている	・自治振興補助金(1世帯300円)の増額 ・自主防災組織運営事業補助金(1世帯50円)の増額	・地域住民助け合い事業のさらなる推進 ・自主防災会活動のさらなる推進 ・自治防犯活動のさらなる推進 ・地域住民同士の顔が見える、そして心の交流が図れる福祉活動の発展充実
	(2)防火防災活動	・自主防災会で避難訓練実施			
	(3)防犯活動	・スクールガードを結成し、朝夕に交差点で立哨指導 ・防犯パトロール隊員による見守り活動			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・毎週金曜、公民館にていきいき百歳体操実施 ・班長による見守り活動			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
8	(1)情報の共有	・階段下の掲示板に定期清掃、資源ごみ回収日、一斉清掃日、電気料金のお知らせ	<ul style="list-style-type: none"> ・団地集会所のトイレが和式なので洋式してほしい ・団地なので事業をしている人がいないので、コミュニティ行事の際に利用する車両がない ・最近子どもが少ないので、今まで行っていた「高齢者と子どもの事業」が実施できなくなっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・社協や地域支援者等の方に事業に参加してほしい。これからの事業に対しての方向性がわかってもらえると思うので 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで通り、毎月1回清掃及びパトロールを行いたい。これにより、高齢者の方の見守りができる ・どんどん高齢者が多くなっている、行事等により、日々の生活を楽んでもらいたい。ただサポートするスタッフが少ないのが悩み
	(2)防火防災活動	・冬季に防災訓練実施			
	(3)防犯活動	・毎月1回、団地内防災・防犯パトロール ・毎日、地域の小学校のスクールガードを実施			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・年1回、高齢者健康教室及び防犯講話の実施			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				
9	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・年5回程度、自治会事業の案内等を班回覧または各戸配布している ・地域内に掲示板はない 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に大きな問題はなく、役員のなり手は十分であり、資金面も問題ない ・避難訓練の際、決まった高齢者が参加しない(高齢だからと言って家にいる)。4~5人程度だが、その人こそ参加してもらわなければいけない 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金はこれまで通り支援してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士、その場に参加していない人の悪口は言わない！ということを徹底していきたい ・避難行動要支援者支援制度が市と未締結。自治会としてどのような組織にしていけるかを構築してから締結予定のため、地域住民助け合い事業も含めた組織作りをしていく
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織あり、防災マップを年1回見直し ・避難訓練年2回実施。地震や竜巻等の災害を想定し避難訓練と炊き出し訓練等を行っている 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールガード、防犯パトロールは未実施 ・防犯灯(12灯)は自治会で管理し、自治会費の中から支出している 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・自治公民館事業として生きがいサロン実施			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
10	(1)情報の共有	・自治会事業の案内等を班回覧、各戸配布している ・地域内に掲示板はない	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会未加入者の増加が問題。約210世帯中60世帯しか加入しておらず、新しい住宅街の人たちは全く加入しない ・育成会の中でも自治会加入している人は4割。育成会長が自治会員ではなく、事業と一緒にできないのが実情 ・見守りや避難行動要支援者も未加入が多く、実施は難しい。自治会費を払わないのに恩恵だけうけるのはおかしい ・役員の後継者不足、行事への参加者が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動補助金について、事例集が毎回同じものというのはどうなのか。もっと具体的にどんな行事を各自治会が実施しているのか、教えてほしい。初めて自治会長になった人には大変わかりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいサロンと育成会と合同で自治会行事を行いたい ・少子高齢化で絆が薄くなっているように感じる。お互い助け合いの精神が大切ということを一人数多くの住民に理解してもらいたい ・魅力ある自治会行事を開催し、自治会員を増やしたい
	(2)防火防災活動	・防災マップあり ・避難訓練年1回実施。自治公民館への避難訓練と炊き出し訓練			
	(3)防犯活動	・自治会でスクールガードの組織はないが、個人でやっている人はいる ・防犯灯(12灯)は自治会で管理し、自治会費から支出			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・今後生きがいサロンを開催する予定で、参加者を募っている			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				
11	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布			
	(2)防火防災活動	・消火栓ホース取り替え			
	(3)防犯活動				
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	「駅前助け合いたい」 ・年4回訪問 ・花プレゼント ・西口産直会販売会 ・駅前茶屋			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
12	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・総会資料の全戸配布 ・公民館壁面に行事写真等の掲示 ・ミニ会報誌を数回発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・当自治会は新興住宅から昔とほとんど変わらない地域まで多様で、班長も高齢者から20代までいて、まとめるのは容易ではない ・役員の後任探しにはいつも悩まされる 	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷機やコピー機、インターネットなどがあればと思うが、予算もスペースもなく、いつも公民館の印刷機を借用している ・ソフト面の支援も大切だが、ハード面の支援も望まれる。一戸あたり10万円ものお金を出し合って公民館を建てた自治会もあり、他人事ではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉と言えば高齢者福祉が主で、自治会でも子育て世代の会員には何の見返りもない様な状況。何か支援できるものはないかと考えるが、公民館の施設も敷地スペースも十分でなく、歯がゆい
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップを新規加入者に配布 ・要支援者への見守り活動実施 ・AED操作などの防災研修会及び緊急連絡訓練を実施 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアによる登校見守り活動 ・防犯灯の積極的設置 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいサロンなど、それぞれ独自に活動しており、自治会は助成金を出して支援 			
	(5)子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども育成会に助成金を出しているが、連携した活動なし 			
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回体育祭を実施 ・伝統行事の継承 			
13	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動資金の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動資金 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時に備えた備品の備蓄 ・一人暮らしの高齢者に対する見守り
	(2)防火防災活動				
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯の新設、維持管理 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動				
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボール大会、道路の花いっぱい事業、一斉清掃への参加 ・敬老会 			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
14	(1)情報の共有	・回覧、各戸配布	・あらゆる”ことがら”が自治会長あてに期待依頼されている現状を踏まえるにつけ、割り切れない思いが多く出てしまう	・地域集落住民に関することであるから、寛容の精神で対応しているが、「幅広く奥深い内容」の依頼の多さに困惑の念は禁じ得ない	・当該アンケートを含めて、市役所市民協働推進課の自治会担当係との連携が図られているのかどうか疑問を抱いてしまう。本来の自治会長業務の範疇を著しく逸脱している気がしてなりません
	(2)防火防災活動	・自主防災研修会			
	(3)防犯活動	・産廃処分場のパトロール			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・老人クラブ活動への支援			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	・自主的ソフトボール大会の実施 ・公設公民館主催のスポーツ大会への参加			
15	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布	・どこまでがボランティア活動なのか？ある程度の報酬は必要なのでは？特に人を集めるのに苦勞する	・経済的な支援 ・相談相手、専門知識のある人の話 等	・自治会全地域を一つの集団とみなして、「ご近所付き合い」をスローガンにしている
	(2)防火防災活動	・避難訓練、防災訓練			
	(3)防犯活動	・スクールガード、防犯パトロール			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロン、いきいき百歳体操、見守り活動			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	・自治会祭り、世代間交流会			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
16	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・文書配布の際、各班長に配布物一覧を作成し、行事の予定・提出文書も載せている ・公民館玄関の掲示板に予定を記入している 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会行事への関心が薄く、参加者は固定化している ・市やその他関係団体からの文書及び自治会通信の配布などの情報伝達が十分達成されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有化においては自治会会員としてだけでなく、各人の考えの意識改革が必要。自治会活動への協力など社会性への意識改革への手立てについて考えていく必要がある ・公民館活動等において、高齢者などの活動は固定しがちであるので、多くの人が参加できるような工夫・検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民助け合い事業の充実。住民全体としての取り組みとなるよう、声かけ・見守り・訪問活動を実施していきたい ・社会福祉活動の充実。地区社協との連携を図り、よりよい地域づくりに取り組む ・安心安全な地域づくり
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・女性防火クラブによる、年2回の防災及び救急法の講演会を実施している ・生産組合や一斉美化運動時の活動において防災活動への協力を依頼している 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時の立哨指導 ・防犯灯の新設要望、維持管理 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域住民助け合い事業」の実践として、各班長に調査依頼、声かけ、見守り活動を進めている ・老人クラブを中心とした高齢者の健康・生きがいづくり ・地区社協が実施する高齢者などへの「花一輪活動、一人暮らし高齢者の交流活動」などの実践 			
	(5)子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校及び中学校の育成会支部への助成金の支給 ・育成会や中学校PTA支部の活動として、「資源ごみ回収事業」を実施し、収益を活動資金に充てている 			
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブの愛好会会員による、輪投げ、カラオケ、卓球学習会などの活動 ・いきいき百歳体操 			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
17	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布 ・祭典時の小学校、未加入世帯への広報	・役員探し	・自治会加入率アップの支援。転入者に対し、行政窓口での加入呼びかけ、法的に難しければ条例化してでもやってほしい ・生きがいサロンでの送迎車の保険料補助。足のない高齢者の参加のために必要	・若年層の自治会加入率アップ ・高齢者の自治会活動の支援体制を考える
	(2)防火防災活動				
	(3)防犯活動	・会員間の見守り活動、月2回の回覧時に実施 ・学童下校時の見守り活動の開始			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロンの実施			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				
18	(1)情報の共有	・回覧、各戸配布。アパート会員、事業所会員へも配布 ・市などからの連絡及び事業実施要項は班長会議の中で説明し、理解を得ている	・現在は難しいというよりは資金的なものではないでしょうか	・助成金をお願いしたいのですが、どうせダメでしょう	・ケアネットで学んだことを実践したい ・自治会内で班の中で向こう三軒両隣お互いが理解してあえる様にまずは子どもを取り込み、自治会が育成会・地区社協・長寿会・防災士・環境保全隊の力を借りて、子供たちが成人した時に地域で生活した思い出を作りたい。自治会に未加入でも子供には関係ない
	(2)防火防災活動	・自主防災会で防災訓練を実施			
	(3)防犯活動	・高齢者を中心とした見守り隊が小学校の下校時に見守りを行っている ・防犯灯の新規設置、維持管理			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・地区社協において、生きがいサロン、友愛訪問を実施 ・見守り活動は隣や近所の方をお願いして、外からの見守りを実施			
	(5)子育て支援	・今後の課題			
	(6)その他公民館等での活動	・折り紙、カラオケ、日本舞踊、輪投げなど毎週曜日を決めて多数の人が趣味に合わせて活動。その他、育成会、生産部会、保全隊が会合やイベントで使用			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
19	(1)情報の共有	・公民館の掲示板、班回覧、各戸配布	<ul style="list-style-type: none"> ・活動がマンネリ化して参加人数が少なくなっている ・地域福祉に無関心な人が多い ・高齢化により自治会未加入者が増えている ・役員のなり手がいない 	<ul style="list-style-type: none"> ・団体や組織間の連携支援 ・自治会活動の担い手となる人材育成 ・活動について相談できる機会の充実 ・区民に対する地域福祉の啓発と情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民助け合い事業の推進 ・育成会との連携して子育て支援に取り組んでいきたい ・自治会の役員任期が1年の為、継続した活動ができない
	(2)防火防災活動	・避難所運営(HUG)の訓練を実施			
	(3)防犯活動	・防犯灯の維持管理は班長、故障や新規設置については自治会役員が対応			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロン、いきいき百歳体操、見守り活動(班未加入者宅、月2回広報配布時に確認)、友愛訪問(福祉部が12月に実施)			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	・秋祭りの実施			
20	(1)情報の共有	・月2回の広報配布。必要に応じて、自治会や小中学校の資料を配布する	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会の福祉部長のなり手がなく、同じ人に長年従事してもらっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・社協に友愛訪問、サロンの協力をいただき助かっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の増改築に伴い、少人数で良いのでサークル活動を増やしていき、公民館をふれあいの場としていきたい
	(2)防火防災活動	・防災資機材の点検・整備を年1回実施している			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の防犯灯の管理 ・地域のこども安全パトロールを実施 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき百歳体操の実施 ・友愛訪問を年4回実施 			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	・サロン 年4回、グラウンドゴルフ 週2回、カラオケ 週2回、卓球 週1回、うまいそば食べるかい 月1回			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
21	(1)情報の共有	・掲示板をどの世帯も利用するゴミステーションに設置	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人の繋がりや交流が希薄になっており、他者を思いやることがほとんど無い「自分中心主義的」な意見も少なくなく、ニーズに対応できない ・本来の神事としての伝統行事が減少し、継承していけない ・役員、班長など担い手がいない ・自治会運営そのものの継続が困難になってきている 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動費補助の増額及びボランティア活動時の装備支給 ・役員、班長の役割を軽減してほしい。配布物を減らしてほしい ・行政、教育現場、地域住民との連携を密にする ・早急な成果や結果を要求しないでほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちを巻き込み、伝統行事の復活と文化継承、また無形的なものであるほど指導者や専門家の掘り起こし ・子供達を地域の担い手として育てていきたい ・役員、班長など後継者の育成
	(2)防火防災活動	・避難訓練の際、各種防災に関する用具の点検を行っている			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールガード：自治会3役で地域を担当している ・防犯パトロール：各班で3ヵ月ごとに月2回パトロールしている。時間は各班で決定 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・見守り活動、友愛訪問はより良い実施方法を模索しつつ行った			
	(5)子育て支援	・多世代交流を行っている			
	(6)その他公民館等での活動	・盆踊り、ふれあいまつりで子ども山車を出している			
22	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布、掲示板の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の自治会退会が徐々に増加 ・高齢者世帯が自治会加入者でありながら、活動や役員、班長などの役職を辞退する事が増えている ・冠婚葬祭などが核家族化や住居様式の変化に伴い、地域で営むことが減っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化が加速する中できめ細やかな対応や支援を望む 	
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用持ち出し袋を各戸に配布 ・育成会を巻き込み、消火訓練としてバケツリレーを実施 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールガード：自治会3役で地域を担当している ・防犯パトロール：各班で3ヵ月ごとに月2回パトロールしている。時間は各班で決定 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・友愛訪問でそば打ち講習会で作ったそばを配布			
	(5)子育て支援	・世代間交流の実施			
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
23	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布			
	(2)防火防災活動	・消火栓、土嚢、防災倉庫、AEDの使い方及び確認を行っている			
	(3)防犯活動	・防犯灯の維持管理			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・見守り活動については、名簿の提出までは行っており、話し合いを進めている			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				
24	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布、掲示板の管理	・役員、班長の担い手の選出		・コミュニティのつながりや見守りなど、これからの次世代の若者や子供たちのために道筋や基礎を築き、それらが円滑に進むようにしていきたい
	(2)防火防災活動	・公民館入口に自主防災会コーナーと称し、防災に関する書類等をパウチし掲示している			
	(3)防犯活動				
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロンで4自治会合同のクリスマス会を実施している			
	(5)子育て支援	・多世代交流として、定期的ではないが、公民館まつりやボウリング大会を行っている			
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
25	(1)情報の共有		<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉への意識が希薄になりつつある ・自治会への加入は確保出来ているが、組への加入が減少してきた 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動への人材育成が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の見守り体制の充実 ・地域住民と児童の交流の場を増やしたい。生きがいサロンと育成会の合同活動、育成会と公民館行事の合流
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・女性防火クラブによる、「防火・防災映画」や消火訓練を毎年実施 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会員により、小学生の下校時見守りを行っている 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいサロン実施 ・地域住民助け合い事業実施 			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・親睦ポウリング大会、公民館祭り、親睦ハイキング 			
26	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動を集まりなどで報告している ・地域内の取り組みを掲示している 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を理解し、行動してもらうこと ・新しい(若い世代)人が役員にならない。なり手がいない 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職のアドバイス 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災、防犯、地域の子どもたちが安心安全にすごせる環境 ・子育て支援 ・夏休みに認知症サポーター養成講座
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マップを作成し、各班長に持たせている。公民館にも掲示している ・婦人防火部、防火組合で年1回実施。非常食・発電機の月1回点検 			
	(3)防犯活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア 33名登録 			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき百歳体操、友愛訪問、健康体操、観劇 			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会まつり、繭玉づくり、輪投げ大会、ハイキング 			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
27	(1)情報の共有		<ul style="list-style-type: none"> ・話題が新旧で違う ・責任の問題を気軽にできない ・何かあった時に誰が責任をとるのか ・報告書が多い、大変 	<ul style="list-style-type: none"> ・資金 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィンをやる予定
	(2)防火防災活動	・炊き出し、消火訓練			
	(3)防犯活動	・スクールガード			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロン、いきいき百歳体操			
	(5)子育て支援	・ハロウィン事業実施予定			
	(6)その他公民館等での活動	・自治会まつり、新春ガラマキ、もちつき			
28	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館内に壁新聞掲示 ・年1回広報配布(全戸) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者を増やすこと ・自治会役員の成り手がなかなか見つからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動費の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会役員の成り手を増やすこと
	(2)防火防災活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会内で防災訓練実施 ・自治会内で防災講演会実施 			
	(3)防犯活動				
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・友愛訪問+外からの見守り活動実施 ・生きがいサロン 			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・輪投げ ・世代間交流等 			

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
29	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布、 ・自治公民館掲示板の管理	・活動に必要な情報が少ない ・活動に関わる人が少ない ・活動資金が不足している	・先進的な活動事例の紹介 ・専門性を持った人材、団体の派遣 ・活動の担い手となる人材育成 ・活動費などの経済的支援	・生きがいサロンを取り組んでいきたい ・いきいき百歳体操
	(2)防火防災活動	・見守り活動実施にあたり防災マップ作成 ・防災機具の整備点検			
	(3)防犯活動	・防犯灯の維持管理			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・見守り活動実施 ・友愛訪問の実施			
	(5)子育て支援	・育成会(子・親)自治会役員との交流事業			
	(6)その他公民館等での活動	・育成会と高齢者の会食会とレクリエーション事業			
30	(1)情報の共有	・回覧板、各戸配布	・自治会未加入者の増加 ・配布物が多く取りまとめや配布が負担 ・活動費が少ない ・若い世代への役員班長の引継ぎが出来ない	・自治会加入を促してほしい ・広報は大田原市のように月1回にしてほしい ・活動費の増額	・自治会の役員や班長などの後継者の育成
	(2)防火防災活動	・防災マップ ・避難訓練実施(地域の側溝清掃と合わせて実施している)			
	(3)防犯活動	・防犯灯の維持管理			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	・生きがいサロンは3自治会の合同で行っている			
	(5)子育て支援				
	(6)その他公民館等での活動				

平成30年度地域福祉活動計画自治会アンケート一覧

No.	1活動の分野	具体的な取組	2活動をするにあたって、どのようなことが難しいですか	3これから活動を進めるにあたり、どのような支援が必要ですか	4これから自治会で強化していきたいこと、取り組んでいきたいことは何ですか。
31	(1)情報の共有	・回覧板配布	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会未加入者の増加 ・高齢化の影響もあるが自治会加入者数が減少している為、自治会費も減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市や社会福祉協議会との連携(市・社協・防災関係などトータルでの支援をしてほしい。) ・専門的知識の人材からの支援が必要。(TEL帳に無い、表札が無いなどの自治会未加入者のごみステーション利用の問題) 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動を強化(75歳～)・・・自治会未加入者や自治会脱退した方へのサポート面も。
	(2)防火防災活動	・自治会の中で自主防災会をつくり取り組んでいる。活動としては、近隣の地区合同での防災訓練を行っている。この中で、炊き出し、AED、消火器訓練。とまっている消防車の体験。コミュニティ、公民館の合同防災訓練実施市への防災訓練参加			
	(3)防犯活動	防犯灯の維持管理:一定期間ごとに夜間防犯灯の			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「見守りたい」活動 ・「生きがいサロン」活動 ・「敬老会」招待 ・自治会としても支援 			
	(5)子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会として育成会への活動資金の支援 ・親子の伝統行事支援 ・親子交流:かるた大会を公民館で行っている(各育成会で練習会。そのサポート) 			
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能伝承活動 ・コミュニティ祭り:地域住民交流目的 ・グランドゴルフ大会(春)コミュニティとして地域の交流を行っている。 			
32	(1)情報の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板、各戸配布 ・臨時役員会の開催により情報を共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯数の減少 ・子供の減少(若い世代が少ない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携により、顔が見える関係の強化(助成等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対策
	(2)防火防災活動	・災害時の炊き出し訓練			
	(3)防犯活動	・防犯灯の管理			
	(4)高齢者や障がい者への福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいサロン ・敬老会 			
	(5)子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・三世代交流事業を年1回開催(老人クラブ・育成会) 			
	(6)その他公民館等での活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のまつりの準備 ・総会・役員会 			